

令和3年7月20日

学校法人川島学園  
鹿児島実業高等学校

新型コロナウイルス感染症対策  
令和3年度 夏季休業中の過ごし方について

本校では、「こまめな手洗い」「マスクの着用」「換気の実施」「3密を避ける」等、新しい生活様式を取り入れつつ、感染症対策に留意しながら、授業・部活動・各種行事等に取り組んでまいりました。

夏季休業中は、家庭内感染、またそれ以外での感染の機会が増える可能性があり、学校内での感染拡大を防ぐためには、外からウイルスを持ち込まないことが最も重要です。

下記の点に留意して夏季休業期間を過ごすよう、各ご家庭のご協力をお願いいたします。

1. ひとりひとりの基本的な感染対策

- ・身体の免疫力を高めるため、適度な運動、バランスの取れた食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を心がける。
- ・咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底し、3つの密（密閉、密集、密接）を避ける。
- ・外での会食に当たっては、飛沫を飛ばさないよう大声での会話を控える、会食後の歓談時にはマスクを着用する。

2. 各種場面における感染対策

- ・緊急事態宣言措置実施区域や感染拡大地域への帰省等については、十分に検討し、感染防止対策を行い、慎重な行動を心がける。
- ・大人数や長時間におよぶ会食を控えるなど、感染リスクを減らすよう努める。
- ・高齢者や基礎疾患のある人と会う際には、体調管理をより徹底する。

3. 新学期が始まる前に確認すること

- ・発熱、その他の体調不良もしくは家族の体調不良等があった場合には、担任に報告相談し、経過を観察してから登校する。帰省先での体調不良については、帰寮前に必ず、担任に相談する。
- ・PCR検査対象、濃厚接触等があった場合は速やかに担任に報告する。
- ・保護者の責任で健康状態に異常がないことを確認して登校する。

4. その他

- ・感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を行わないよう、正確な情報や科学的根拠に基づいた行動をとるようにしてください。
- ・気候の状況により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、換気や人との距離を十分に取った上でマスクを外すようにしてください。
- ・予防接種に当たっては、生徒及び保護者の意思で接種の判断をしてください。